



会報

全員参加のロータリー活動を！

2015. 03. 11 第1141回例会 No. 25-32 2015. 03. 18 発行

◎司会 SAA・親睦委員会 森本 由美

◎東日本大震災から4年目を迎え黙とう

◎点鐘 会長 小田 泰機

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

「四つのテスト」の唱和

SAA・親睦委員会 森本 由美

◎お客様紹介 会長 小田 泰機

卓話講師

地区R財団委員会ポリオプラス委員 前田 光弘様

エコキャップ推進協会理事長 矢部 信司様

◎会務報告 会長 小田 泰機

1 3月7日狛江市民ホール(エコルマホール)で開催された「東京たまがわロータリークラブ創立25周年記念式典」に田崎幹事他の会員らと出席した。

2 3月5日及び当日開催の理事会の結果

① すでに案内の通り花見例会が4月2日(木)に行われる予定であるが、この参加費用(1万5000円)を含む予算案と計画案を承認した。

② 2月18日に例会体験された方の推薦状が幹事より提出、所定の手続を経て、理事会で承認された。意義のある会員は3月17日までに書面で申し出ること。

◎幹事報告 幹事 田崎 博実

配布: 新会員候補のお知らせ・次年度年間予定表
次年度RI会長テーマ

回覧: 2014・5年度・RLIパートⅢの案内・IM
出欠表・花見例会出欠表・3/18多摩自慢遠足
出欠表・第2回多摩東グループ親睦ゴルフコンペ
出欠表・神戸、福島、多摩をつなぐコンサート
(資料)

他クラブ例会変更: 東京大森RC

◎次年度会務報告 会長エレクト 宮本 誠

1 先週3月4日の第1回クラブ運営管理連絡会議を開催した。いろいろ意見が出たので、各委員会は次回4月8日の連絡会議までにそれぞれ委員会を開

いていただいて、具体的活動方針をまとめて頂きたい。従来にとらわれない、斬新な方針を期待しています。

2 現時点での次年度年間予定表をお配りしてあります。皆さんの予定表にも書き込んでおいて下さい。

3 次年度RI会長のテーマが、別紙の通り発表されています。「世界へのプレゼントになろう」英語では Be a gift to the world となっています。

4 本日例会後、定例被選理事会を開催します。

【 委員会報告 】

◎出席報告 出席奨励委員会 中谷 綾子

会員総数	34名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	7名
出席者数 出席義務者	19名
出席義務免除者	7名
計	26名

出席率 26/34 = 76.47%

第1139回例会(2/25)訂正出席率72.73%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 荒瀧 義機

前田光弘様 本日は、ポリオ撲滅に向けて「エコキャップ運動」に関心をお持ちいただき卓話の機会をいただき有難うございました。

小田 泰機 今日は風が冷たい、身が引きしまって頭がはっきりする。

田崎 博実 エコキャップ運動がんばりましょう。
足立潤三郎 東日本大震災発生から4年岩手、宮城福島へ出かけてみませんか。

荒瀧 義機 前田光弘様 矢部信司様ようこそいらっしやいました。卓話楽しみです。

大松 誠二 私たちは忘れない3.10東京大空襲、3.11東日本大震災！」

遠藤 二郎 前田様、矢部様ようこそ いらっしやいました。

萩生田政由 エコキャップ推進協会理事長矢部

信司様 地区ポリオプラス委員前田光弘様ようこそいらっしゃいました。卓話たのしみです。

入沢 修自
伊澤ケイ子

モクレンの花も咲いていて。東日本大震災から今日で4年早い復興を祈ります。

菊池 敏
峯岸 忠

お客さまようこそ！
お客さまようこそ 東日本大震災より4年 皆様で震災について考えてみましょう。

宮村 宏

ロタフェロー車いすテニス西村さんが北九州国際テニス選手権で優勝しました。

森本 由美

矢部さま、前田さま本日はお忙しいところ、卓話にお越し下さいましてありがとうございます。

中谷 綾子
斎藤 誠壽

春らしくなりましたね。天候が定まりませんね 花粉の季節でもあります体調に気を付けて下さい。

関岡 俊二

前田様 矢部様卓話楽しみにしています。

津守 弘範

エコキャップ運動の矢部さん、前田さん卓話よろしくお祈りします。

田村 豊

お客様ようこそ 14日の健幸甲子園をよろしくお祈りします。

本日の合計¥30,000 (累計¥720,536)

◎その他委員会

★ロタフェロー委員会

委員長 吉沢 洋景

車いすテニスの西村君が北九州国際テニス選手権で優勝しました。嬉しいお知らせです。

彼は3/14落合中学で講演し、宮村会員との試合形式でのプレイもあります。また、落合中学からロータリーの紹介もあるようです。大勢の出席お願いいたします。

★オール多摩！健幸甲子園

田村 豊会員

3/14午後1時～5時まで。永山公民館にて：

健康甲子園というイベントを行います。多摩医師会、マイライフ協議会、多摩市その他の団体の後援で行います地域で活動するボランティアの方々の活動を発表して新しい街作りにお結びつけようとする活動です。大松会員が当多摩グリーンRC、車いすテニススクールの発表をしてくれます。堤会員のキャリア・mam・京王電鉄移動販売について等発表があります。是非ご出席ください。

★お花見移動例会

SAA・親睦副委員長 峯岸 忠

4月2日花見移動例会について先週に引き続き出欠表回します。会費は会務報告にありましたが15,000円です。

★多摩自慢小遠足

多摩自慢実行副委員長

杉山 真一

出欠表回覧しています。場所はまだ未定ですが

皆さんの車で相乗りになると思います。出席をお願いします。その後、夜例会になります。

◎卓話者紹介

地区ポリオプラス委員長 遠藤 二郎

卓話の前に少しお話しさせていただきます。

順調にポリオ撲滅推進活動も進んでおります。残る国は3ヶ国・パキスタン・ナイジェリア・アフガニスタンとなりました。今年1/1～2/21まで発症はただ1人になりました。撲滅も近づいております。皆様のご協力ありがとうございます。

*卓話者 矢部信司様のプロフィール

昭和34年生まれ・静岡県出身・エコキャップ推進協会創立メンバー・平成20年常任理事・24年より理事長

◎「エコキャップ運動について」

エコキャップ推進協会理事長 矢部 信司様

エコキャップ運動のきっかけは、今から10年程前実践的な社会運動として若者が集まりました。私が学生でボーイスカウトを一生懸命やっている頃、RCの会員であった藤山一郎先生が、ボーイスカウトは、子供が主体であるが、大人になったら実践的な事をやるようにと話されました。それが多分



こういう運動に繋がっております。エコキャップ創立も各大学に大学ローバーと言うボーイスカウトの大学年代のメンバーがいます。そのメンバーが集まり実践的な事をやろうということでスタートしました。環境NPOとしてリサイクルの促進・CO2の削減・その売却の有効活用、この3つの目標から入りました。キャップの異物除去、分別作業等がスタート時ネックになりました。移送も一つの問題点でした。地域の知的障がい者施設の方々が異物除去、分別をしてくれるようになりました。これに依ってキャップの素材であるポリプロピレン、ポリエチレンを有効活用することができ、企業が活用してくれるようになりました。色分け、素材分別し機械でチップにしています。この機械は、障がい者でも使えるようになっています。チップをさらにペレットにし、プレコンという物に詰めてトラック輸送します。ヤマハ発動機でバイクの部品に、パナソニックが白物家電に、トヨタ、日産のパーツに、その他洗濯バサミ、ヘルメット等になります。今エコステーションとして、全国に20か所ぐらいあります。

製品作りも、企業のCSPという点で無理のない範囲で参加してもらっています。今協力企業3700社あります。入り口として、保険会社では営業のついでにキャップを回収、それを安価に輸送、それを加工業者がチップからペレットに変え、出口としての企業が製品化する。この様に入口からで出口までの企業の協力体制が出来ています。価格的にリサイクルのほうが一番物使用の半分ぐらいになることが分かりましたので、全国の障がい者施設と連携してステーション作りをしようとしています。多摩地区・世田谷の施設でも授業の一環の就労と

してステーションを作っています。江戸川区でも話が進んでいます。キャップ運動の売却益は、ポリオ撲滅、発展途上国の医療支援でスタートしています。ポリオは、ロータリアンのお力で、インドではほぼ撲滅、ミャンマー、ラオスはほぼ99%撲滅できたとされています。かつて日本でも特に北海道に多く、ソビエト、カナダから支援があり多数の子供たちの命が救われました。日本にはポリオ会がありますがメンバーは55歳以上が多い。日本では、小児マヒと言われています。感染メカニズムとしては、口から入って胃で菌が増殖、排泄物から感染していく。その過程で血液中に菌が回り筋肉に障害が起きる病気です。ワクチンだけでなく衛生管理も必要です。支援国には医師がいても、体温計、聴診器、脈拍計位しかない。病気にかかっても何もできない。ミャンマーでは、鉛筆あげるからとワクチン接種をする。すると何回も並んでしまう。紛争地域では、現地の過激派が妨害をする。この様に紛争、貧困が最後の1%を難しくしています。我々はポリオ撲滅運動の成果も伝えていくべきと考えます。我々の出来ることは現地を良く知ることであり、残り1%が厄介です。私共も全力で売却益を撲滅に向けて行きます。共に頑張りたいと思いますのでよろしくお願いたします。

◎「エコキャップ運動実践状況」

地区ポリオプラス委員 前田 光弘様

自クラブ日本橋東RCは、エコキャップ運動を8年ほど前から推進しております。シンプルに、毎週例会に会社、家庭で集めたキャップを持ち寄り1か月ほど纏めて担当委員(国際奉仕委員)が近くのリサイクル業者(提携)に直接持ち込みます。すると協会より報告者が届きます。例えば2月2日に頂いたものですが、10,750個、累計468,768個。ワクチンにすると563人分になります。860



個で1人分のワクチンになります。この様にゴミがワクチンに変わります。これを例会で幹事が報告します。これで、皆が関心をもち、参加の自覚を持ち、認識してくれることとなります。お金で済ますことだけでなく一人一人がポリオ撲滅に対して意識

を持って下さることが大切だと思います。地道な努力が必要であり今後ともご協力をお願い致します。

◎お礼と点鐘

会長 小田 泰機

(今週の担当 伊澤ケイ子)

★オール多摩健幸甲子園

3月14日(土)13:00~17:00 永山公民館ベルブホール
障がい者テニスについて、大松会員が報告



★夢を育む教育講演会 多摩市立落合中学校

「夢を持って生きる意味」

車いすテニスプレーヤー

西村祐亮君による講演・パフォーマンス

